

図書館 だより



No.74

2007.10

Fuji Women's University Library

図書館よ、おかげさまで…

藤女子大学学長 フローレス ヘネロソ

2007年度の前期が無事に終わり、夏休みで適当な気分転換を得て、新たな気分で後期に入るところでしょう。

藤女子大学は、学生が大学での4年間に、だんだんと全面的に成長し、人間としてのそれぞれの面を発達させる為に、適当な「学びと成長の空間」を提供しています。それは、教室、図書館、チャペル（礼拝堂）、体育館、およびサークル活動室です。

私の17年間にわたる神父になる為の養成期間は、実にバラエティに富んだもので、スペインのロヨラ、東京、マニラ、ローマ、それぞれの図書館は、まさに「学びと成長の空間」の役割を果たしたと思います。ロヨラ大学で哲学修士論文を書いていたときに、どうしても必要な、非常に大切なデータをあちこちで探していましたが、ロヨラの図書館でそれを見つけました。また、ロー



マのグレゴリアン大学で宣教師学の博士論文を書いていたときに、やはりその図書館のお陰で、豊かな情報を得て、無事に博士論文を完成させることができました。

熱帯地のフィリピンのマニラでは、私が司牧神学の研究をしていた「EAP I」（東アジア司牧研究所）の図書館は、全世界からの雑誌のバラエティが豊富なことで有名でした。また、立派な冷房も備えていて、安らぎと楽しい読書の場でした（何十年前の話ですよ）。ここで正直に告白します。ときどき私は、（実は私だけではなく）、熱帯の暑さから逃げて、図書館に避難して、雑誌をとっ

C O N T E N T S

図書館よ、おかげさまで……………	①
フローレス ヘネロソ	
知って得する！図書館活術 第2回……………	③
OPACからの学外への図書借用・	
文献複写申込みサービス開始のお知らせ……………	⑥

人事異動のお知らせ……………	⑥
図書館委員会からのお知らせ……………	⑦
学生貸出冊数平均全国第3位	
—大学ランキングの図書館部門で—……………	⑦
図書館員のオススメ本 第3回……………	⑧

て、座って…、安らかに素晴らしい居眠りもしました。たまに、厚い本はいい枕になるのではないのでしょうか。

2、3年前のことですが、藤女子大学の図書館を初めて当時の永田学長に案内してもらったときに、地下と2階を見てびっくりしました。確かに、想像していた以上に、豊富で豊かな多種多様な書籍が集まっていました。そしてまた、場所はきれ

いで、明るくて、居心地がいいということを感じました（図書館長は怒るかもしれませんが、居眠りも招くほどの静かな、落ち着いた雰囲気でした）。そのときのもう一つの懐かしい思い出は、やはり図書館の職員の親切と暖かい微笑みでした。

是非、度々図書館という「成長の空間」に足を運んでみてください。図書館の職員の暖かい歓迎の微笑みをも味わってください。

図書館くつろぎの おすすめスポット…?



■ 閲覧室新聞架

窓外の緑と差し込む陽の光に心なごみます



■ 閲覧室キャレルデスク

個人での勉強に最適のキャレルデスク。集中できる反面、ついつい眠気にも誘われがち?



■ 書庫

穴蔵のようで落ち着くという声多数



●● 知って得する！図書館活用術 第2回 ●●

—図書館で利用できるオンラインデータベース紹介—

72号に掲載の“雑誌論文の探し方と入手方法&書誌情報の見方”に続き、今回はオンラインで利用できるデータベースを簡単に紹介します。

主なデータベースの紹介に続いて、今年度から利用できるようになった電子ジャーナル、InfoTrac Customの紹介をします。

NDL-OPAC <http://opac.ndl.go.jp/> 無料公開

国立国会図書館所蔵の図書、学術雑誌、非売品などの検索ができます。

雑誌記事は論文名等から検索できます。

CiNii (NII論文情報ナビゲータ) <http://ci.nii.ac.jp/> 無料公開 (一部有料)

日本の学術論文を中心に検索できます。抄録 (要約) や本文が読めるものもあります。

NACSIS Webcat <http://webcat.nii.ac.jp/> 無料公開

全国の大学図書館などが所蔵する図書、雑誌の検索ができます。利用したい図書や雑誌をどこが所蔵しているか調べるときに利用します。

Webcat Plus (NII図書情報ナビゲータ) <http://webcatplus.nii.ac.jp/> 無料公開

上記 NACSIS Webcat と同様に、所蔵している大学図書館等を調べることができます。その他、漠然としたキーワードや、文章から検索できる連想検索機能が使えます。図書は内容・目次が読めるものもあるので、簡単な内容把握をすることもできます。

JDream II <http://pr.jst.go.jp/jdream2/> 学内のみ利用可

世界各国の科学技術、医学に関する文献情報が検索できます。外国語論文も検索でき、日本語の抄録がついているものもあります。

本学OPACと連携しているため、図書館で所蔵しているかすぐに確認ができます。

メディカルオンライン <http://www.meteo-intergate.com/library/> 花川校舎、16条図書館でのみ利用可

国内発行の医学関連分野460誌の論文を検索し、全文を読むことができます。印刷やダウンロードできますが、一度に大量に行うと契約違反になりますので気をつけてください。

上記JDream II の検索結果と直接リンクしています。

利用には「ID」「パスワード」が必要ですので、図書館カウンターへお越しください。

日経テレコン21 <http://telecom21.nikkei.co.jp/nt21/service/> 図書館内でのみ利用可

新聞記事を検索し、本文を読むことができます。IDとパスワードが必要ですので、カウンターへお越しください。

以下3つのデータベースは海外論文の検索用です

PubMed <http://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/entrez> **無料公開**

世界約70カ国の医学文献が検索できます。本文が無料提供されているものもあります。

PsycINFO <http://web5s.silverplatter.com/webspirs/start.ws> **図書館内のみで利用可**

アメリカの心理学会が提供する抄録データベースで、心理学文献を検索できます。IDとパスワードが必要ですので、カウンターへお越しください。

InfoTrac Custom **学内のみ利用可**

今年4月に新たに導入した電子ジャーナル。本学パッケージ250タイトルの洋雑誌論文を検索し、記事によっては誌面イメージを画面に表示することができます。

InfoTracを利用するには・・・

大学内の端末から図書館ホームページに接続 <http://library.fujijoshi.ac.jp/>

Fujii Women's University Library English Version

藤女子大学 図書館

- 図書館開館日程
- 図書館だより
- 学外の方
- 交通アクセス
- 利用案内
- 蔵書検索
- 相互利用サービス
- リンク集

お知らせ

- 「函館児童雑誌コレクション及び北海道児童雑誌データベース」を一部公開中→こちらをクリック
- 本学で所蔵している日本児童文学学会北海道支部機関誌「ヘカッチ」2月号にデータベース全リストが掲載されているので是非こちらもご覧ください。
- **InfoTrac藤女子大学250誌パッケージ** →こちらをクリック
- メディカルオンライン画面にはこちらをクリック
- 貸出申請資料のOPACへはこちらをクリック

ここをクリック

電子ジャーナル

InfoTrac Custom

InfoTrac Customとは・・・
人文社会系を中心としたレファレンス出版、および定期刊行物フルテキストの提供で知られるGale Groupのデータベースのひとつです。約8,300タイトル(うちフルテキストは約5,400タイトル)から希望のタイトルを自由にセレクトしてパッケージ化しており、本学では250タイトル契約しています。詳しくはこちら

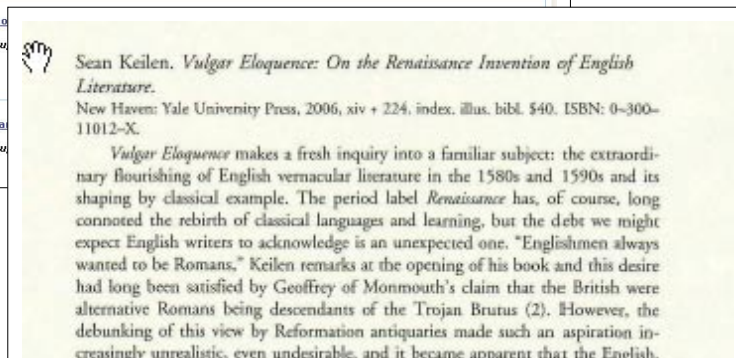
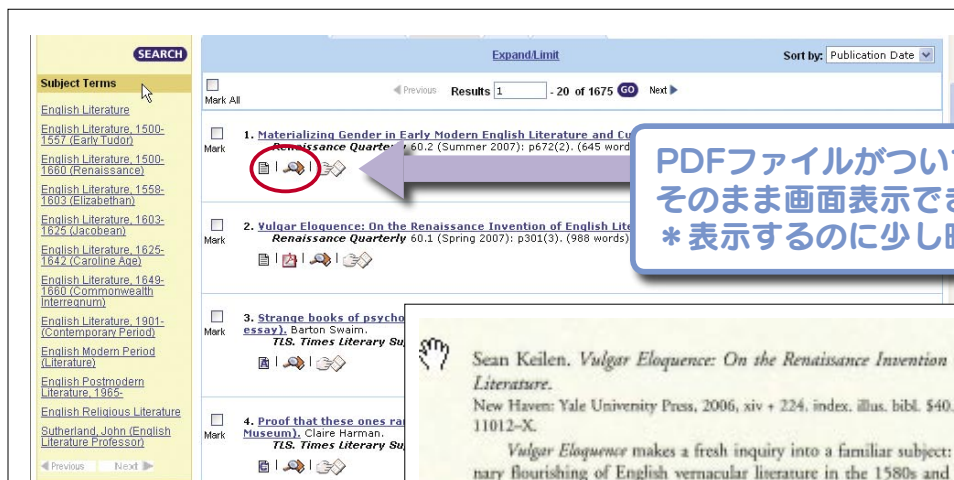
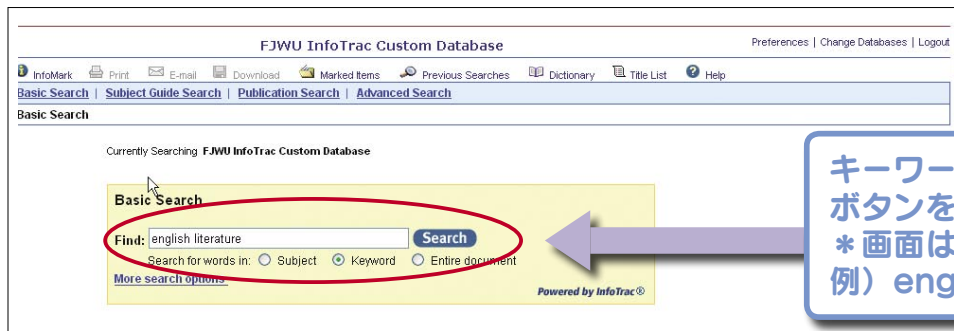
[藤女子大学パッケージ250タイトルリストはこちら](#)

InfoTrac Custom ログイン画面
ここをクリック

※利用マニュアル(簡易版)はこちらをご覧ください。
※不明な点は利用マニュアル(詳細版)をご覧ください。

ここをクリック
IDやパスワードは不要です
(学内接続のみ)

このページから本学パッケージタイトルリスト、マニュアルが利用できます。



検索した論文を印刷することはもちろん、ダウンロードや自分の電子メール宛に送ることもできます。また、基本検索のほかにも項目を複数指定しての詳細検索や、論文に付与されている主題から検索する主題検索、対象雑誌の巻号を指定して論文を閲覧できる刊行物検索が利用できます。日本語への自動翻訳機能（自動翻訳ソフトによる翻訳のため、正確なものではありません）や、引用書式を自動的に作成する機能もついています。

フルテキストがついていない場合でも、本学で雑誌を所蔵しているものは直接書架に行って論文を確認することができます。所蔵していない雑誌の場合は図書館を通じて、他大学から複写物を取寄せることが可能です（料金は申込者の実費負担となります）。このサービスは従来、カウンターのみでの受付でしたが、今年9月からOPACを通じてオンラインで依頼ができるようになりました。詳しいお知らせが次ページに掲載されていますのでご覧ください。

このように図書館ではさまざまなオンラインデータベースを用意しています。調べたい分野・事柄によって使うべきものも異なります。どれを使ったらよいか迷ったときには遠慮なく調査・案内カウンターにお尋ねください。

OPACからの学外への図書借用・文献複写 申込みサービス開始のお知らせ

OPAC（オンライン蔵書検索）からの「本人の利用状況の確認（1998.5～）」「貸出中の資料に対する予約・予約本受取可能メール通知（2006.4～）」のオンラインサービスに続いて、2007年9月18日より、本学教職員・非常勤講師・学生・大学院生の方々を対象に、本学未所蔵資料の学外への図書借用・文献複写申込みが新たにオンラインでも可能になりました。

このサービスのメリット

- インターネットに繋がるパソコンさえあれば、ご自宅などからも申込みができます。
 - 図書館が閉館していても申込みができます。
(受付処理を行うのは図書館開館日です。)
 - 申込館（依頼物受取館）を本館、花川館から選べます。
 - 依頼物到着の連絡をメールで受け取ることができます。
 - 依頼後の進捗状況を自分で確認できます。
(OPACの利用者情報画面から)
- などなど、たくさんの利点があります。

このサービスは図書館ホームページ (<http://library.fujijoshi.ac.jp>) 上の「蔵書検索」から利用できます。携帯電話からは申込みできません。

初回利用時は必ず利用方法について説明を受けてください。

詳しくは図書館係員までお気軽にお尋ねください。

なお、利用マニュアルは整備できしだいホームページ上に掲載します。

人事異動のお知らせ

内藤 良幸（花川事務室教務係→図書課目録情報係）
近藤 真弓（新規採用）

図書館委員会からのお知らせ

・2007年度図書館委員

図書館長

須永 進 (人間生活学部保育学科)

委員・文学部

平松 哲司 (英語文化学科)

漆崎 正人 (日本語・日本文学科)

柊 暁生 (文化総合学科)

委員・人間生活学部

飯村しのぶ (人間生活学科)

知地 英征 (食物栄養学科)

山田りよ子 (保育学科)

課題を決定し検討を進めております。

- 1) 本館・花川館の格差是正について具体的検討
- 2) 花川館のスペース拡大について検討
- 3) 利用者アンケートの実施、分析及び公表
- 4) 新図書館建設構想に向け図書館中期5ヶ年計画の策定
- 5) 外国雑誌電子ジャーナルの導入と利用促進
- 6) 図書館の地域開放についての検討を更に進める
- 7) 利用者サービスの更なる拡充と情報リテラシー教育の一層の充実
- 8) 研究紀要等バックナンバーの電子化を進める

・2007年度図書館委員会が実行すべき課題

2006年度の活動につきましては、試行錯誤しながらも幾つかの課題に取り組み、本学の自己点検・評価委員会から大変良い評価をいただきました。今年度4月開催の第1回図書館委員会で幾つかの

教職員・学生の皆様のご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

学生貸出冊数平均全国第3位

—大学ランキングの図書館部門で—

この程、週刊朝日から出版された「大学ランキング」2008年版(本館所蔵・377||D16||2008)の図書館部門で、本学図書館は学生一人当たりの貸出冊数平均が国立音楽大、国際基督教大に続いて第3位でした。昨年度の第4位から順位を上げたこととなります。

以前から本学学生の利用率が高いことは良く知られているところですが、改めて実証されたこととなります。ちなみに総合順位は697校中42位でした。

今後、減少傾向にある貸出数はもちろん、他の項目についても整備を進めサービスの向上を図りたいと考えております。

図書館員の **オ ス ス メ 本** ～第3回～

図書館本館の閲覧室から文学書が置いてある3層から1層の書庫へ降りると、まだまだ長い階段がある。ここを降りると昔学生食堂だったところ。3列の電動集密書架が並んでいる。その真ん中に雑誌のバックナンバーが置いてある。マガジンは雑誌という訳語ができるまで、「宝函」と訳されていた。そのことが実感できるまさしく宝の宝庫だ。フリー



新青年 〈本館所蔵・雑誌〉

大正9(1920)年1月～昭和25(1950)年7月。30年間増刊を含めて400冊発行。発行所は博文館。農村の青年向け総合雑誌として出発したが、大正12(1923)年の関東大震災後、読者の対象を都市の学生や若いサラリーマン層へ移した。海外の探偵小説を翻訳して紹介し、探偵小説ブームを切り拓いた。大正12年に江戸川乱歩が出世作『二銭銅貨』を発表後、日本人作家の創作を積極的に掲載した。昭和2(1927)年に編集長になった横溝正史は、モダニズムを提唱して誌面を一新し、ユーモアとナンセンスが盛り込まれたエッセイ、コラム、スポーツ、映画、ファッションなどモダンボーイのための情報誌といった趣の総合娯楽誌となった。獅子文六、夢野久作、久生十蘭など、当時の新人に門戸を開いた。

昭和12(1937)年7月盧溝橋事件が起き、この雑誌にも軍国主義の波が押し寄せた。松野一夫は表紙を大正10(1921)年から昭和22(1947)年まで担当した。モダニズムの頃の斬新な色使いが印象的であるが、昭和17(1942)年から昭和20(1945)年は兵隊さんの顔ばかりで時代を語っている。

ペーパーやインターネットの影響もあって、出版界は今雑誌の長期低落傾向にある。必要な論文が検索で簡単に見つかるようになり、パソコンで本文を読める電子ジャーナルが本学にも導入された。

こんな時代に逆らう様ですが、雑誌は時代を映すメディアでもあります。今は廃刊となった雑誌を2点紹介します。

海 〈本館所蔵・雑誌〉

昭和44(1969)年6月～昭和59(1984)年5月。15年間182冊発行。発行所は中央公論社。

創刊号に先立つ発刊記念号の編集後記に「日本という一単位のなかで文学・芸術を考えるのではなくて、世界史的な同時性という観点に立ち、インターナショナルな視野から新しい日本文学を創造していきたい」と述べ、前年の秋ノーベル文学賞を受賞した川端康成が、扉に『海闊従魚躍、天空任鳥飛(魚は海を自由に泳ぐ、鳥は空を自由に飛ぶ)』という中国の古詩を書いている。海外の第一線作家32名へのアンケート『日本および日本文学について』の回答を特



集し、創刊以降も外国作家の作品やエッセイを積極的に翻訳して紹介した。武田泰淳「富士」、辻邦生「背教者コリアヌス」などの連載小説を掲載。大岡昇平、武田泰淳、埴谷雄高、井上靖、安部公房への〈現代作家の特別インタビュー〉は今読んでも興味深い。1巻の表紙は毎月担当を変えて海をイメージしている。この後、平山郁夫が4巻1号(1972.1)から最終号の16巻5号(1984.5)まで担当した。

* 雑誌はタイトルのアルファベット順に並んでいます。

／編／集／後／記／

食欲の秋がやってきました。食べること命！の私にとって、秋の食材が並ぶスーパーはまさにパラダイス。七輪で秋刀魚を焼き、筋子をばらして自家製イクラに・・・考えただけでも涎が出ます。おっと、図書館司書としては忘れちゃいけない読書の秋でもありますね。この秋は新訳で話題の「カラマーゾフの兄弟」などなど、古典の大作中心に読んでみようかと思っています。みなさんのお気に入りの1冊はありますか？機会があったらこっそり教えてください。

藤女子大学 図書館 だより 第74号 2007.10

発行者 札幌市北区北16条西2丁目 藤女子大学図書館

TEL 011-736-5407 FAX 011-709-4770

<http://library.fujijoshi.ac.jp/>